



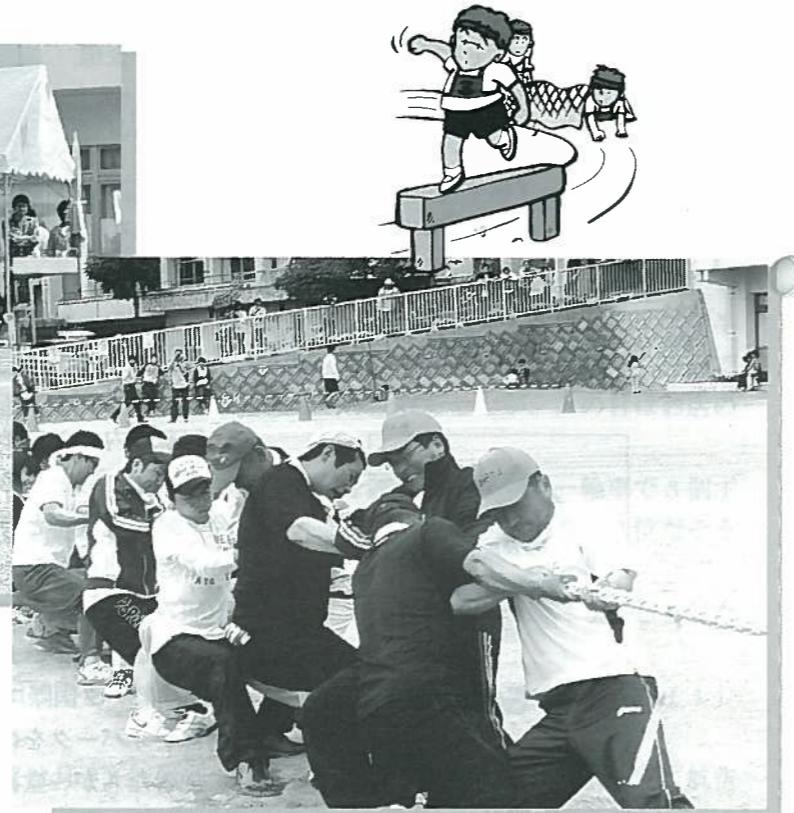
新緑を駆け抜けろ! We have a dream !!

6月
No.514
2012(平成24年)

We Are One ~輝く汗と笑顔で仲間とともに勝利を目指そう~ 産山小中学校・校区民合同体育祭



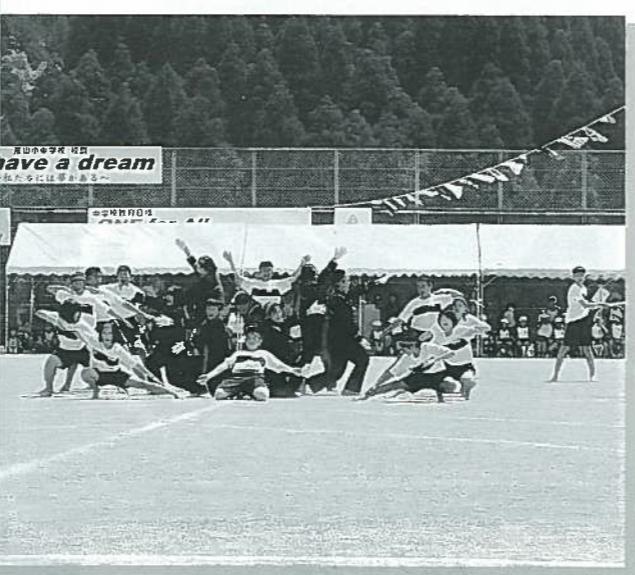
うまく打てるかな！？真っすぐ真っすぐー！



力強い綱引き！意地と意地のぶつかり合いでした！



標的を狙う女性消防隊の皆さん。
なかなか倒れません…。



紅白対抗応援合戦の様子。素晴らしい演舞でした！

晴れ渡る青空のもと、5月19日（土）産山小中学校グラウンドにおいて産山小中学校と地域住民による合同体育祭が開催されました。当日は、大変暑い中での開催となりましたが、児童・生徒や先生方はもちろん、地域住民や関係者など多くの村民たちが結集し、みんなで力を合わせて作り上げた素晴らしい体育祭となりました。

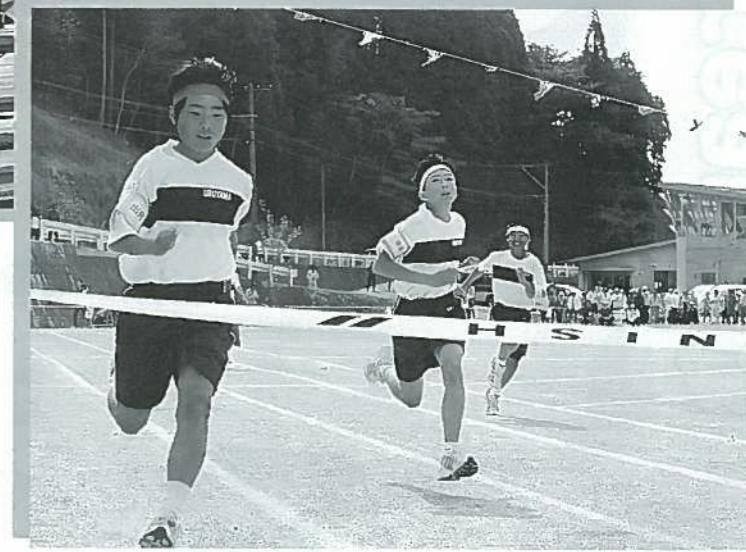
児童・生徒たちは、普段から練習を積み重ねてきた成果を十分に発揮してくれ、一生懸命に走る姿や息の合った団体種目などに全員で取り組む姿が印象的でした。その頑張る姿からは、今回の体育祭テーマである「We Are One ~輝く汗と笑顔で仲間とともに勝利を目指そう~」を、まさに体現してくれました。児童・生徒や先生方の感動や達成感、充実感がこちらにも伝わってくる素晴らしい体育祭となりました。

また、応援に駆けつけた保護者や地域住民の皆様にも様々な競技・種目に参加してもらい、皆さんが日頃の運動の成果（？）を披露すると会場からは多くの笑いや歓声が上がるなど、終始賑やかな雰囲気の中、体育祭は無事に幕を閉じました。

最後になりましたが、今回の体育祭を開催するにあたってご支援、ご協力を頂きました各地区体育委員さんをはじめとする地域住民の皆様や関係者の方々には、大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。



小中学校合同の選手宣誓の様子。立派でした。



やっぱり中学生は速いですね！！ゴール～！

産山地区公民館活動報告（潮干狩り）

館長 佐藤 正博

産山区は、4月21日（土）宇土市長浜海岸において、潮干狩りを実施しました。大人27名、子ども8名のご参加を頂きました。

この日の天気予報は曇りのち雨でしたが、インターネットで検索した結果、雨量0mm、風速7mであり潮干狩りを決行しました。

8時20分に産山村役場を大型バス1台を貸し切って出発、10時45分に調達した弁当を受領するため宇土マリーナへ到着しました。ちょうどこの日は、宇土マリーナの6周年の記念イベントが開催されていました。参加者は財布のヒモもゆるみ、海産物やみかんなど沢山のお土産を買いました。またご当地のゆるキャラにも出会い大喜びでした。

11時30分、宇土マリーナから潮干狩りの清風館へ移動、清風館で弁当を舌鼓（勿論ビールを飲む人も）して、潮干狩り準備。昼食を終えると一時晴れ間も見え風もなく、また島原半島もくっきり見え、絶好の潮干狩り日となりました。公民館長の昨夜来の胃痛も完治。（この時期、産山村は風雨が強かったとか。）

12時30分、お店の準備したカゴ（約2Kg入ります。かごの黒線以上はとれないとのこと、一部不満な人もおりましたが・・・）と貝掘り具を受領し、いよいよ潮干狩りを開始しました。

この日は、大潮、干潮時刻が15時7分であり、3時間予定しておりましたが、参加者全員の協力で1時間半くらいで全員がカゴいっぱいとなり、14時30分には上陸しました。子ども達は最初30分位は貝掘りに真剣でしたが、途中からは海水遊びに夢中になり、びしょ濡れでした。カゴの黒線以上は没収でしたが、この日はお店の人も黙認して下さいました。

貝の砂を出すためには、海水が一番良いとのことで20リットルのボリ缶6個を携行しました。一輪車で3個ずつ2回海水を汲んで運びましたが、砂浜・登り道など、さすがにバテました。海水の比重は、1.023位だそうです。海水がない場合は、1リットルの水に塩29g位だそうです。

上陸して、清風館で着替えや休憩など帰る準備をし、15時にバスに乗車しようとした時に雨が降り出しました。産山地区公民館（潮干狩り）のための天気でした。お天気さんありがとうございます。

帰路、バスの中で、館長が「貝掘りに来た甲斐（貝）がありましたか？」と尋ねると、参加者全員が「ハイ！」と答えてくれ、楽しい一日を過ごすことができました。

今日は海でしたが、次回は山、来年は空です（将来は月？）。次回は、11月3日に久住山登山、来年度に航空自衛隊の航空ショー見学を予定しております。

当日の反省会でのビールは最高でした。潮干狩り参加者の皆さん、お疲れ様でした。



みんなで仲良く楽しむことができました。

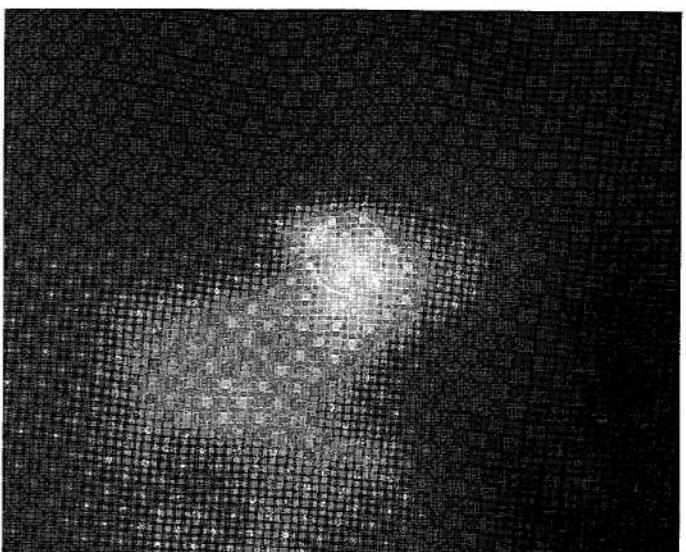


カゴいっぱいにとれました！

金環日食

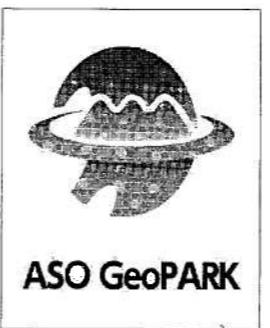
5月21日（月）の早朝、世界中が注目した「金環日食」を佐藤正博さん（乙宮）がカメラで撮影されました。撮影場所は佐藤さんが所有する全国棚田百選「扇田」で、午前7時過ぎに朝雲がかかる中、何度もシャッターを切ったそうです。見てのとおり、とても幻想的で、大変貴重な写真になりました。

日本の陸地に限ると、金環日食が観察できるのは、1987年9月23日に沖縄本島などで見られた金環日食以来のことです。非常に珍しい現象と言えます。次回の金環日食は、2030年6月1日に北海道で見られるそうで、今後18年間は起こらないようです。今回見られた方はラッキーでしたね！ご投稿ありがとうございました。



これぞ金環日食！

第5回 ジオパーク国際ユネスコ会議 in 島原

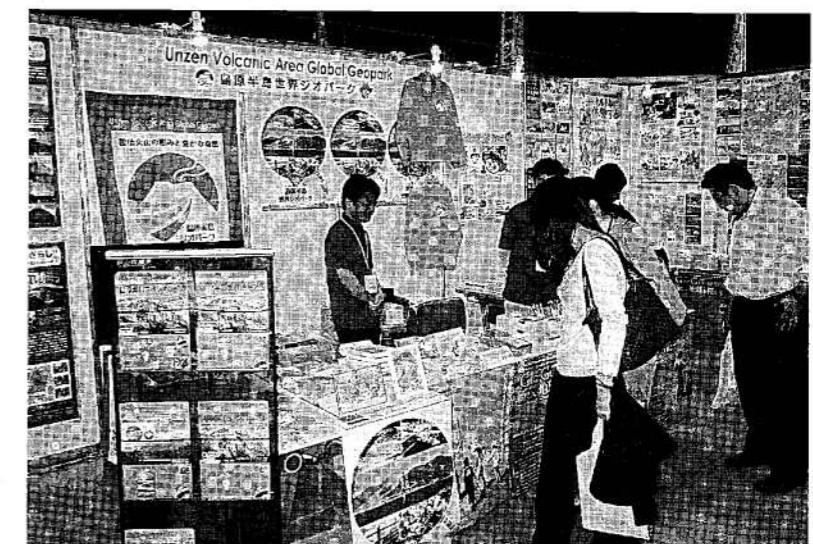


ASO GeopARK

阿蘇ジオパークのロゴ



大会プログラム



— 心豊かに生きるために —

先月は、人権教育に熱心に取り組んでおられる先生方の努力が、お家の方や地域の方々のご協力により一層大きな効果につながり、子どもたちの豊かな人権感覚として実を結びます、ということについて述べました。

今回は、熊本県の資料などを参考に「障がいのある方の人権」についてお知らせします。

日本の昔からの習慣に「みんなと同じ、周りと同じだと安心」という考えがありました。一方「みんなと違うもの」を差別してきた歴史があります。この習慣は、自分では気が付かないかもしれません、私たちの心の奥にひそんでいます。

日頃は意識していないが、みんなと違うものを避けている自分に気が付き、ハッとしたことはないでしょうか。性が違う、障がいがあるなどの違いをそれぞれの特性と認め合い、尊重する考え方がとても大切です。そのためには、人権についての学習が必要かもしれません、そんなことを考えるまでもなく、誰とでも違和感なく自然に接することができたらとても素晴らしいと思います。

少し古い情報ですが、平成14年の障がい者白書では、日本全体で身体障がい関係が352万人、知的障がい関係が46万人、精神障がい関係が204万人で、合計すると602万人となります。これは、人口の4.7%になりますが、実際はもっと多い割合になるのだそうです。

熊本県の障がい者手帳の所持者数は、平成18年度末現在で、身体障がい者は94,005人、療育手帳（知的障がい者手帳）が13,073人、精神障がい者保健福祉手帳が9,759人で、いずれも増加傾向にあります。

障がいがある人といつても、生まれた時から障がいのある人、病気や事故で障がい者になる人など、その状況は様々です。このため、その人が感じている不便さや必要としている支援は、その特性や状況によって違います。「障がい者」とひとまとめに考えるのではなく、一人ひとりすべて違うことを、まずは理解する必要があります。

障がいは、誰にでも生じる身近なもので、障がい者の半数は、18～64歳の間の病気や事故が原因ですが、老化がもたらす病気による障がいもあります。また、程度による違い、生じた時期による違いなど多種多様で、同じではありません。周囲の理解や配慮があればできることが多いということもあります、実際にいろんな事業所で働いている人が沢山います。

自分のこととして考えてみましょう。

- 点字ブロックの上に自転車やバイクを止めたり、障がい者駐車スペースに駐車したりしていませんか。物理的な障壁（バリア）をなくすために制度や設備などが整備されても、理解のない行動により、その機能を発揮することができなくなります。その取組みを無駄にしないためにも、ちょっとした心がけが大切です。
- 障がいの有無にかかわらず、社会の一員としてお互いに尊重していますか。障がいのあることを一つの個性としてとらえ、同じ一人の人間として向き合いながら、お互いが能力と個性を十分に発揮し、生き生きとした生活を送れる「共生」の社会をつくっていきましょう。

こういった兆候がある時は、いつ土砂災害が起こってもおかしくない状態です。自主的に避難場所へ避難するよう心掛けましょう。また、事前に地域の危険箇所や避難場所の再確認を行い、いつ災害が起こつても対応できるようにしておきましょう。前兆現象が見られたり、危険を感じた時は消防署または役場までご連絡をお願いします。



- 1、山鳴りや木の裂ける音など異様な音
- 2、地面に亀裂が入る、小石が落ちてくる
- 3、水が濁る、斜面から水が噴き出す
- 4、雨が降り続いているのに川の水位が下がる

梅雨時期の災害に注意！

今年も梅雨の時期がやってきました。晴れ間が少なくなり、大雨が続くと地盤が緩み、土石流や地滑り、がけ崩れなどの土砂災害が起こりやすくなります。気象台等から発表される情報に十分に注意しましょう。

分駐所だより
産山波野分駐所

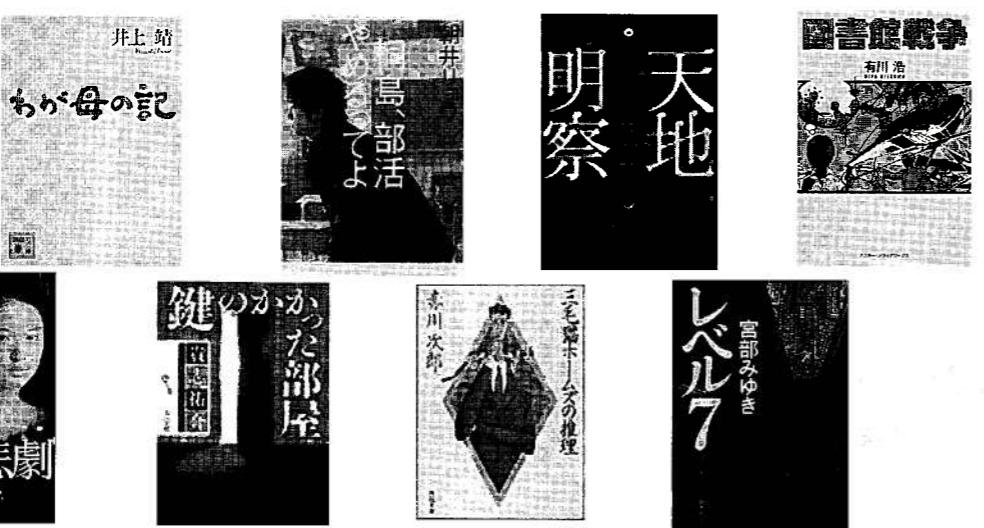
お問い合わせ先
産山波野分駐所
☎ 024-276-6666



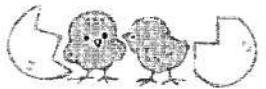
気になる原作は…

6月の図書室開放日
9日(土)・23日(土)
10:00～15:00

今年は、過去に話題になった本やベストセラーになった本が原作になっている映画やドラマが目白押しのようです。その中の1冊「天地明察」は江戸時代、日本独自の大陰歴作りに挑む囲碁棋士で天文学者である渋川晴海の生涯を描いたもの。「桐島、部活やめるってよ」は、高校生の日常を描いた作品ですが、題にある桐島君は登場しないままなので、気になって読み進めてしまいます。作者が平成生まれの当時現役大学生としても話題になりました。また、これらの中には以前よく読んだ本もあるという方もいらっしゃることでしょう。映画やドラマをきっかけに、新しい本にトライするもよし、懐かしい本を読みなおすもよし一読書を楽しんでいただけたらと願っています。



むらのわたい



このコーナーでは、今月1歳の誕生日を迎える“むらの宝”を紹介します。

父 慶太さん
母 静子さん 長男 (西田尻)

●名前にこめた思い

獅子のように心身ともに強くたくましく、また人に勇気を与える人になって欲しいという願いと、2人のおじいちゃんの「一(いち)」という字をもってつけました。

●お子さんへのメッセージ

1歳のお誕生日おめでとう！元気に大きく育ってくれて家族みんな嬉しいよ！毎日お姉ちゃんの影響を受けて、泣いたり笑ったり転んだり…これからも2人仲良く元気に、家族を楽しませて下さいね！

●みなさんへ一言！

お外が大好きで、よく散歩しています。今は人見知り中なので泣いちゃうかもしれません、見かけたら声を掛け下さい。お姉ちゃん、これからも仲良く遊ぼうね！

☆井 獅一也 ちゃん



6月10日生まれ

るくすくDiary

☆高橋 太陽 ちゃん



6月25日生まれ

母 みちるさん 二男 (家壁)

●名前にこめた思い

太陽のように明るく大きな心をもって欲しいと願ってつけました。

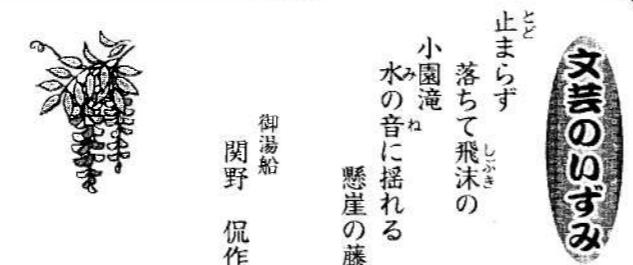
●お子さんへのメッセージ

自分のペースで、ゆっくりと大きく育って下さいね！生まれてきてくれて、本当にありがとう！

●みなさんへ一言！

今年の5月から保育園に行き始めました。どこかで見かけたら、声を掛け下さいね！

佐藤ヨシコ 山鹿



「金婚夫婦表彰」に該当される皆様へ

今年度の金婚夫婦表彰の対象となられる方々は、昭和37年1月1日から12月31日までに婚姻を届けられ、満50年になるご夫婦です。

上記に該当される（と思われる）方は、7月20日（金）までに役場住民課までご連絡下さい。

《お問い合わせ先》役場住民課

☎ 25-2212

運動会、ご苦労様でした。小学生の皆さんが上手に演じてくれた「うぶちゃん体操」は、100%村民手作りの健康体操です。歌詞には産山の名物や名所がたくさん盛り込まれ、子どもからご老人までみんなで楽しめる内容になっています。インターネットのYouTubeで「うぶちゃん体操」と検索するところになります。DVDの貸し出しも行っていますので、色々な行事等でご活用下さい。

仕事では、同じ姿勢で一部の筋肉に負担がかかるので、筋肉が疲れやすい一方でカロリー消費の効率もよくありません。

ウォーキングなどの全身運動は、筋肉の血流を良くし、疲労物質を洗い流します。また、単純な反復運動は、気持ちを落ち着ける脳内のセロトニンという物質を増やすと言われています。

腰や膝が悪い人は、普段から周辺の筋力をつけておくことが大切です。腰の悪い人は腹筋や背筋を、膝の悪い人は大腿四頭筋の訓練を心がけてください。それから、男性の人はO脚になりやすく、膝が悪くなります。膝や股関節の柔軟体操をしたり、椅子での生活を取り入れてみて下さい。「うぶちゃん体操」も是非ご活用下さい。

こんにちは！アンドリューです

翻訳：アンドリュー

皆さん、こんにちは！産山小中学校の体育祭に来られましたか？天気も良く、プログラムもスムーズに終わり、とても素晴らしい体育祭になりました。私は今年初めて生徒と一緒にソーラン節を踊りました！皆と一緒に練習するのが楽しかったです！

1500メートル走にも参加して、5分14秒という良いタイムが出せました。今年が私にとって4回目の体育祭でした。とても楽しいイベントでいつも良い思い出になります。今年もたくさんの卒業生や先生方が遊びに来てくれて、色々と話すことができました。体育祭やヒゴタイ祭りなどは、卒業した生徒たちと会えるので、大好きなイベントの一つです！



健康小話



林田 来介 先生
産山村診療所

くらしの 情報 6月

美しい村づくり！産山村に活力を！

～『産山村むらづくり支援交付金』事業の募集について～

目的	産山村村民及び産山村内に居住する者（以下、「村民等」という。）が産山村の将来像「ヒゴタイの里うぶやま 住んでみたいむらづくり」に向かって、創意と工夫により協働で地域の活性化のために取り組む活動に対して、支援交付金を交付します。
交付対象	村民等で概ね5人以上で構成される地域づくりグループとし、法人格は問わないものとします。
交付対象事業	①環境保全：植栽・美化活動、里山保全、リサイクル活動等 ②その他：村長が特に必要と認める活動
交付の条件	支援交付金の額は、対象経費の10分の10以内の額とし、交付限度額は1グループ200千円とします。 但し、グループの活動助長に特に必要と認められる事業については、村長が別に定めるものとします。
活用例	○○地区植樹活動、○○線沿い植栽活動、○○川美化清掃活動、○○のリサイクル推進活動、地域の活性化事業、その他村長が特に必要と認める活動等。
お問い合わせ先	※詳細につきましては、下記担当までお気軽にお問合せ下さい。 産山村役場企画振興課企画振興係（担当：井山 健一郎） TEL：25-2211 FAX：25-2864 E-mail：kenichirou-i@ubuyama-v.jp

～婚活をお手伝いします！～

私たち阿蘇郡女性農業委員ネットワークでは、阿蘇郡市の未婚男女の婚活をサポートする事業を行なっています。事業規模は小さいですが、確実な成果を上げるために、少人数ずつの婚活を計画しています。産山村でも私たち女性農業委員からご協力のお願いをすることがあるかと思いますが、その際はご協力頂きますようお願い致します。

詳しくは、女性農業委員（井 芳美、佐藤 富貴美）まで。



●役場電話番号
総務課 25-2211
住民課 25-2212
経済建設課 25-2213
教育委員会 25-2214

子育て支援だより “たんぽぽ”

子育て支援センター
(うぶやま保育園内)
TEL25-2014



【6月のスケジュール表】

○印は子育て支援センターの開所日です。
午前8時30分より開所しています。
いつでも、お気軽にお越し下さい。

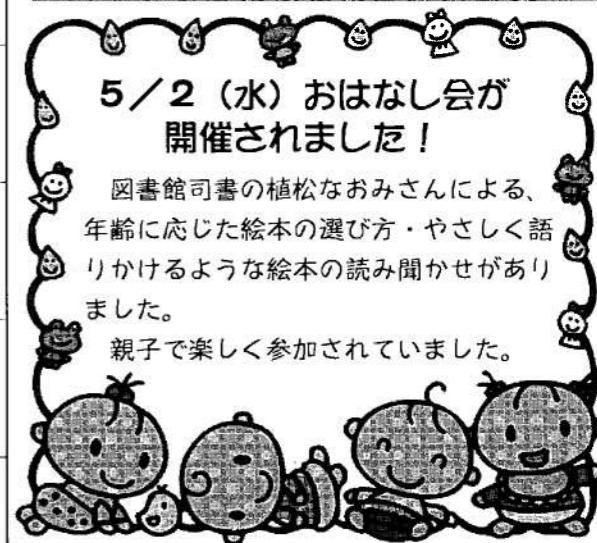
月	火	水	木	金	土
【育児・保健相談】午前8時30分～午後1時30分 電話・来所相談随時できます。 (秘密は厳守します)					
4	5	6	7	8	9
○	←さつま芋の苗植え→ ○ ○ ○ ○ ○				
11	12	13	14	15	16
○	←散歩に出かけよう→ ○ ○ ○ ○ ○				
18	19	20	21	22	23
○	○	○	○	○	
25	26	27	28	29	30
○	○	○	○	○	
7/2	3	4	5	6	7
○	○	○	○	○	
←戸外で元気にあそぼう→ ○ ○ ○ ○ ○					



6月・・・梅雨入りですね。雨降りで肌寒い日もあれば、日ざしが強くても運動遊びをすると汗ばむ日もあります。まずは気候に合わせた衣服を着て、快適に過ごしましょう！

6月は、歯の衛生週間（6月4日～6月10日）です。健康な歯でよく噛んで食べることが、育ちざかりの子どもにはとても大切です。

うぶやま保育園では、（4歳・5歳児）を対象にフッ化物洗口を実施しています。家庭では、フッ化物入り歯磨剤を使用することでも十分な効果が得られます！



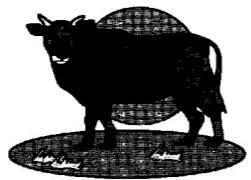
図書館司書の植松なおみさんによる、年齢に応じた絵本の選び方・やさしく語りかけるような絵本の読み聞かせがありました。

親子で楽しく参加されました。



子どもの日制作！
こいのぼりつくりの様子！

草うしプロジェクトよりお知らせ



直接買付基準（抜粋）

☆放 牧	3~7ヶ月期間の親子放牧した子牛。（冬生まれでも裏山放牧などを行った子牛）
☆授乳・給餌	<ul style="list-style-type: none"> 母牛からの初乳、哺乳（人工乳、代用乳不可。ただし母牛不在等などの場合は例外として人工乳、代用乳を認める。） 離乳時から粗飼料飽食・配合飼料制限給餌。 上記のいずれの場合も予防目的での抗生素質・成長ホルモン剤不可。 病気治療は獣医師の指示と内容の記録保存・情報開示。
買付基準額（毎月設定が変わります）及び内容	
買付対象子牛	上記基準に適合したあか牛の去勢子牛。 7月1日時点9~10ヶ月齢、280kg以上。
今月の買付基準額	350,000円（税込） ※設定根拠=4月、5月の去勢子牛市場平均に上乗せ（350,000円を上限）
買付の手順	<ol style="list-style-type: none"> 6月10日までに下記の農家等に連絡 6月15日までに下記の農家が対象子牛を確認 双方の合意により売買が確定（発育状態によっては買付けしません） 平成24年7月1日に下記農家の指定する肥育牛舎に繁殖農家が搬入
連絡先 (お問い合わせ先)	上田尻牧野組合 井 国興 0967-25-2117 埜口牧場 執口幸信 0967-25-2076 池山牧場 井 博明 0967-25-2253

熊本県子牛市場品種別セリ成績表（平成24年5月）

熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

褐毛		○市場セリ日：平成24年5月9日（水）～11日（金）						
性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢		
県市場平均	去勢	128	380,198	▲6,570	311	1,223	274	
	メス	84	320,913	▲14,203	290	1,107	286	
産山牛平均	去勢	3	396,550	11,463	321	1,235	296	
	メス	3	325,500	-	273	1,192	295	

黒毛		○市場セリ日：平成24年5月9日（水）～11日（金）						
性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢		
県市場平均	去勢	375	442,014	▲22,845	298	1,482	280	
	メス	318	371,353	▲17,405	275	1,349	288	
産山牛平均	去勢	14	435,150	▲58,980	295	1,475	278	
	メス	4	428,400	51,844	261	1,641	311	

平成24年度狩猟免許試験について（新しく免許を取得される方）

1 獣猟免許の種類

- 網猟免許：網 ○わな猟免許：わな
- 第一種銃猟免許：装薬銃（ライフル銃、散弾銃、空気銃）
- 第二種銃猟免許：空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む）

2 獣猟免許申請に必要なもの

- 獣猟免許申請書 1部（免許の種類ごとに必要です） 写真 1枚（6ヶ月以内に撮影） 縦3cm 横2.4cm
 - 返信用封筒 1通（80円切手を貼ったもの※受験票送付に使用）
 - 医師の診断書又は鉄砲所持許可証（写真部分）の写し 1枚
 - 熊本県収入証紙 5,200円（新規）※申請ごとに必要 3,900円（既に他の種別の免許を所持の場合）
- 【書類の提出先】

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2402 阿蘇地域振興局林務課 電話：0967-22-1117

※各種様式につきましては、産山村役場経済建設課までお願いします。

産山村役場 経済建設課 電話：0967-25-2213

3 試験会場

区分	実施日	書類提出締切日 (林務課必着)	実施場所
第1回狩猟免許試験	平成24年 7月 7日（土）	平成24年 6月 22日（金）	球磨総合庁舎大会議室（県南）
第2回狩猟免許試験	平成24年 7月 21日（土）	平成24年 7月 6日（金）	県庁本館地下大会議室（県央）
第3回狩猟免許試験	平成24年 8月 5日（日）	平成24年 7月 27日（金）	鹿本総合庁舎大会議室（県北）
第4回狩猟免許試験	平成24年 8月 26日（日）	平成24年 8月 17日（金）	天草総合庁舎大会議室（天草）
第5回狩猟免許試験	平成24年 12月 15日（土）	平成24年 11月 30日（金）	県庁本館地下大会議室（県央）

受付：8時0分～8時50分 試験開始：午前9時 ※遅刻された場合は受験できません。

必要なもの：受験票、筆記用具

4 熊本県獣友会主催の講習会について

講習会の申し込みは当日となりますので、受講料を持参して下さい。

受講料については、初心者の方1種目10,000円、獣友会会員の方1種目8,000円、2種目以上受講につき1種目5,000円加算されます。詳細については、県獣友会（tel 096-371-6641）へお問い合わせ下さい。

講習会	知識（全種目） 技能（網、わな、第二種）	技能（第一種）	実施場所
第1回	平成24年 6月 28日（木）	平成24年 7月 6日（金）	人吉カルチャーパレス
第2回	平成24年 7月 10日（火）	平成24年 7月 19日（木）	御船カルチャーセンター
第3回	平成24年 7月 24日（火）	平成24年 8月 2日（木）	J A菊池
第4回	平成24年 8月 9日（木）	平成24年 8月 23日（木）	天草建設会館
第5回	平成24年 12月 日（）	平成24年 12月 日（）	10月上旬頃発表

※第1回狩猟免許試験の申し込み締切日は、第1回講習会よりも前になっています。

受験手続きを済ました後に、講習会へご参加ください。

会場所在地：

- | | |
|---------------------------|----------------|
| 第1回 人吉カルチャーパレス | 人吉市城本町1578-1 |
| 第2回 御船カルチャーセンター | 上益城郡御船町木倉1168 |
| 第3回 J A菊池 | 菊池市旭志川辺1875 |
| 第4回 天草建設会館 | 天草市本渡町広瀬176-16 |
| 第5回 日程、場所ともに未定（10月上旬頃の発表） | |



社協だより

平成24年
第216号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心

平成24年度産山村社会福祉協議会事業計画の概要

産山村社会福祉協議会では、関係機関・団体との連携を密にし、地域で安心して生活できる福祉の村づくりに向けて、次の重点事業を推進していきます。

【平成24年度重点事業・新規事業】

第1. 村民が安心して暮らせる社会の再構築

- (1) 産山村地域福祉活動計画の策定（村と連携・5カ年計画）

第2. 災害時要援護者避難支援体制の強化

- (1) 要援護者避難支援計画の推進（要援護者・支援者の登録）
- (2) 要援護者避難支援シミュレーション（関係団体との連携）

第3. ボランティア育成と活動の推進

- (1) ボランティア入門講座の開催（大人を対象とする講座）
- (2) 団体・リーダーを対象にボランティア講座

第4. 独居・高齢者世帯安否確認の推進

- (1) 民生委員児童委員協議会・友愛活動部情報交換会（年2回程度、訪問記録の整備）
- (2) やまびこネットワーク関係団体による声かけ活動

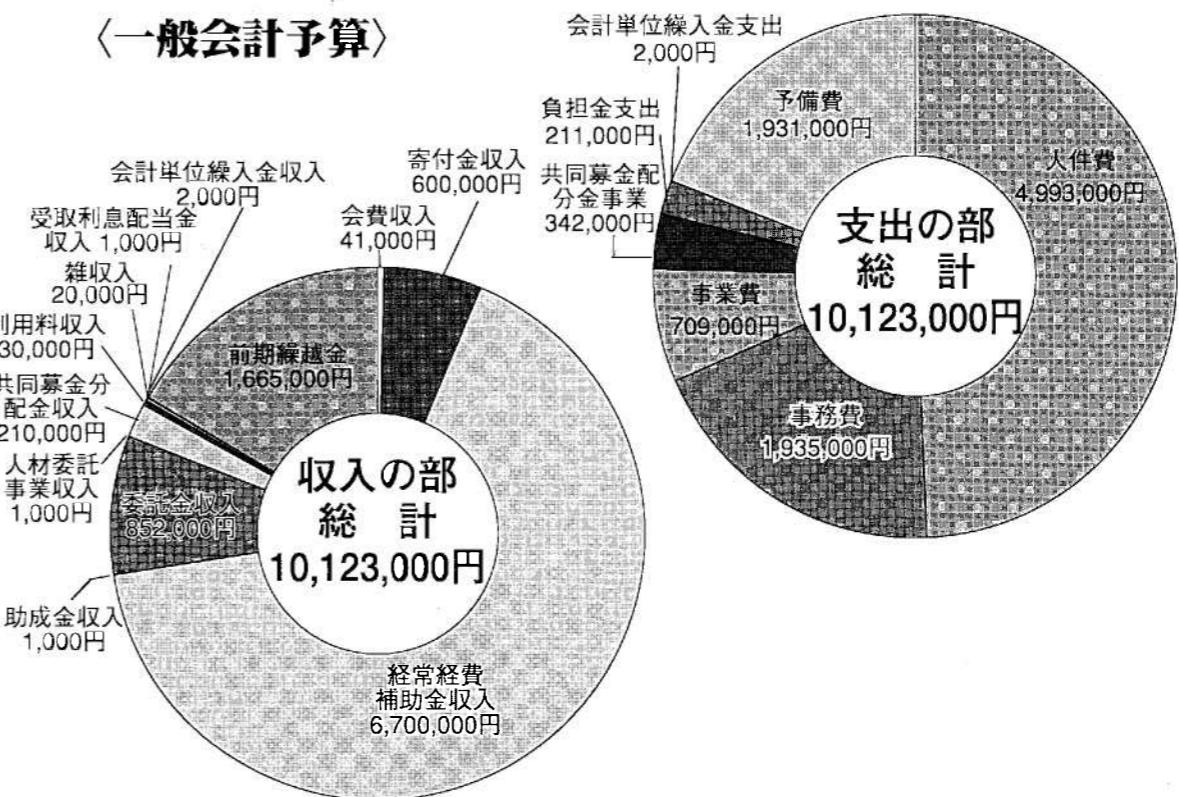
第5. 災害ボランティアセンターの推進

- (1) 災害ボランティアセンター設置マニュアルの見直し（阿蘇ブロック災害協定に基づくもの）
- (2) 災害ボランティアセンター設置訓練
- (3) 災害ボランティアの登録

第6. うぶやま独自の在宅システムづくりの推進

- (1) 産山の名人「お宝」のデータベースの活用と交流の促進
- (2) 見守り体制の強化
- (3) 独居、要援護者等の見守り支援マップの活用

〈一般会計予算〉



学校メディアセンターにおいて「子どもヘルパー研修会」を実施しました。今回の研修会は、実際に高齢者世帯を訪問する前に、児童、生徒へ基礎的なヘルパーの知識や専門家からのアドバイスを通して、ヘルパー活動に役立てるために毎年開催しているので、今回の研修会は、高齢者疑似体験と車椅子を使用し、実践的な研修を行いました。疑似体験装置は、腰が曲がった状態や肘、膝が固定された状態を体験でき、高齢者の気持ちを学べるとともに、サポートする介助者の必要性を一緒に考えることができ、また、車椅子では、操作の方法や実際に段差の昇り降りの仕方を学び、車椅子に人を乗せて操作する時は、乗っている方に対して必ず声かけを行つて動かすことが大事であることを教わりました。

また、たくさんのヘルパー協力団体の方々にもご協力をいただき、無事終了しました。

今回の研修会が終わり、6月からいよいよ地域の高齢者世帯への訪問活動が始まります。地域の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いします。



装具を付ける様子



車椅子で段差を昇る様子



装具を付け階段を降りる様子

社協に寄せられた善意の寄付【4・5月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそくべく“地域福祉発展”的に、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

・宮川 光子様より (家壁) 故) 健様分として

【お見舞い返し】

・進 誠喜様より (千部塚) 八重子様分として

・井 春夫様より (乙宮) 本人様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



●村民カレンダー

平成24年6月～平成24年7月

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
6/5	火	プール開き 田尻サロン (13:30～田尻公)		○	
6/6	水	山鹿サロン (9:30～山鹿公) 中山鹿サロン (13:30～中山鹿集)		○	
7/7	木		不燃物	○	○
8/8	金		可燃物	○	
9/9	土				
10/10	日				
11/11	月	牧野サロン (13:30～牧野集)	可燃物	○	○
12/12	火		資源化物	○	
13/13	水			○	
14/14	木			○	○
15/15	金	村人権推進協議会総会 (15:10～小中学校メディアセンター) 竹の畠サロン (10:00～竹の畠集)	可燃物	○	
16/16	土	阿蘇の歯まつり (13:00～阿蘇市就業改善センター)			
17/17	日				
18/18	月	南田尻サロン (13:30～南田尻集) 南部サロン (13:30～南部公)	可燃物	○	○
19/19	火			○	
20/20	水	乙宮サロン (13:30～乙宮集)		○	

◎上記の行事はあくまでも予定ですので、詳細については役場（担当課）までお尋ねください。

お詫び
と訂正

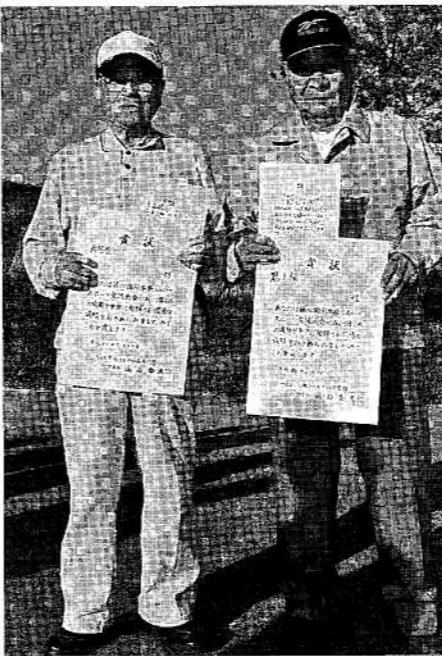
広報うぶやま5月号の7ページ「平成24年度産山村交通安全協会総会」の記事におきまして、一部誤りがありました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

（誤）収入及び支出の部の本年度予算額の合計 248,763円

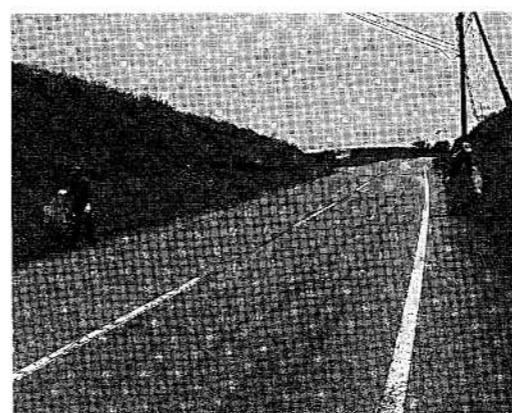
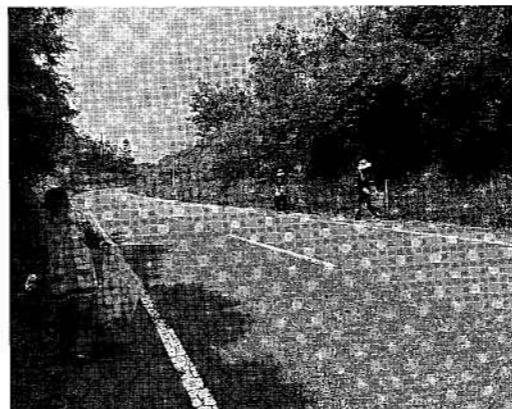
（正）収入及び支出の部の本年度予算額の合計 248,783円

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ収集日	診療所	歯科診療所
21/21	木	保育参観日 (9:00～うぶやま保育園)	リサイクル	○	○
22/22	金		可燃物	○	
23/23	土	中体連大会 (~24日まで)			
24/24	日				
25/25	月	農業委員会 (9:00～役場会議室) 一般プール開放	可燃物	○	○
26/26	火	見守り関係者会議 S.O.S (15:00～高齢者支援センター)	資源化物	○	
27/27	水			○	
28/28	木			○	○
29/29	金		可燃物	○	
30/30	土	土曜授業 (産山小中学校) 産山サロン (9:30～産山公)			
7/1	日	平川サロン (10:00～平川集) 枝木原サロン (10:00～枝木原集)			
2/2	月		可燃物	○	○
3/3	火			○	
4/4	水			○	
5/5	木			○	○
6/6	金		可燃物	○	

第24回 熊本県シルバー スポーツ 交流大会



大会終了後の記念撮影



産山村民生委員児童委員協議会（井昭光会長外5名）では、毎年5月の「民生委員児童委員の日活動週間」に合わせて、空き缶拾いのボランティア活動を行っております。今年も5月18日（金）の午後、2班に分かれて県道笹倉九重線周辺を中心に、空き缶やゴミ拾いの清掃活動を行いました。この日は晴天ということもあり無事終了しました。お疲れ様でした。

「空き缶拾いボランティア」

うぶやま 会だよ 議会

UBUYAMA
第64号

平成24年3月

発行 産山村議会 阿蘇郡産山村山鹿488-3
TEL 0967-25-2211 FAX 0967-25-2864
編集 産山村議会 広報特別委員会

一般質問

結婚活動事業（婚活）について

西村直樹議員

婚活事業について、小子化対策及び人口増加の観点から、大変関心ある事業である。本年度も約100万円近くの予算が計上され結婚を考え、出会いの機会の無い独身男女を主体として支援する大変良い活動だと思います。昨年行われた活動では、女性の参加人数が少なく、産山にお嫁さんによる気が無い感じであったとの意見や男磨きセミナー等の問題点を聞いた。そこで、昨年の事業内容や反省点を伺う。

村長 婚活について、昨年の11月に婚活事業として、村内独身男性の婚活、参加者向けに身だしなみや、自己PRの方法、特に好意がもてる話し方等を身につけるために、講師による事前セミナーを2回ほど行い、11月12日のツアー本番をむかえた。当日は、男性9名、女性8名での婚活ツアード、自己紹介、池山水源の散策あるいは生キヤラメルづくり、あか牛のバーベキューと産山村の男性を満喫いただいたと思っているが、残念ながらカツプルの誕生は難しかった。詳細について、担当課長に説明させる。

総務課長 早田吉秀 昨年の婚活事業の結果と平成24年度の婚活事業計画について、説明する。平成23年度は、11月に行つた。村内の参加者に身だしなみ、自己アピールの方法、好感が持てる服装も含めて外部講師を招き、事前セミナ

とは言わないが、多少の上限を決めたり、三分の一程度の補助ができるのか。

村長 電機の助成についてあるが、中山間地事業の中でお願いしている。今までの経緯の中で中山間地域の中に入っていない所があることは聞いてる。担当課でそれぞれの地域の中間の構成メンバーを調べ上げている。現状では箱ワナ、狩猟で、村と村で、箱ワナも考えられて支援をしている。やはり個体数を減らすのがひとつの有効な手段ではないかと思っている。

経済建設課長 岩下徳行

村では、以前平成21年ごろ経済建設委員会等で協議して、固体数を減らす対策で、箱ワナ、銃による駆除で現在進めている。電気牧柵については、中山間地直接支払い、是非取り組んで下さいという形でお願いしている。村のセンサスの資料で農家戸数は264戸で、中山間地に入っている戸数は牧野協定を除き、28戸。またがつて2つの協定に入っている農家もあり、重複等も考えられるが、ほとんどの農家が中山間地協定に入っている。電気牧柵が欲しい農家は集落協定の総会の中でも要望していくべきだ。村では電気牧柵は、一時的な被害防止にはなるが恒久的な対策にはならない。箱ワナもあり、是非申請していただきたい。個体数を減らす施策を中心やっていきたいと考えている。

総務課長 早田吉秀

現在村営住宅、公営住宅、ふるさと住宅、23年度の住宅改修と計59戸あり、約165人が入居している。

村長 定住対策の面でそれなりの効果を出していると思う。公営住宅等については国の補助事業があり可能だ。しかし、村内39集落の内13集落65歳以上占める割合が50%を越す限界集落である。今後10年後想定すると、村行政組織の中で行政関係の通知が空き家調査で明らかになり、実際住まいの方法、好感が持てる服装も含めて外部講師を招き、事前セミナ

は、人口減少対策として、新規就農等や定住化政策を進めてるが、充分な効果が出ているとはいえない。人口減少には、若い人達が村外へ流出することと外部からの入村者が多くないかの、両面がある。親と同居しない若者対策として、充分な住宅整備の根本的対策が必要である。23年度において、4戸の住宅改修と空き家バンクの空き家対策事業が行われた。24年度以降の住宅建設事業などのように考へているのか。また、空き家調査で明らかになり、実際住まいの方法、好感が持てる服装も含めて外部講師を招き、事前セミナ

は、いろんな人口対策を取り組んでいる。団地的なことは考へていないといつて利用できない。その残地に住宅建設を考えられないか。結婚等やむを得ない状況もあるが、役場職員には、危機管理上村内に住んでもらいたい。職員には、空き家対策事業の住宅を、収入の低い人には公営住宅といった複合的政策が必要ではないか。研修を行つた北海道の西興部村（にしおこっぺむら）では、住宅建設に100万円の補助を出している。長野県の下条村では、住宅を建設して外から若者を呼び込み、出生率が2.04%に一気に上がつていて、小さくとも輝く村づくりをやつてゐる所で、いろいろな人口対策を取り組んでいる。

志賀英昭議員 があつてもいいと思う。いろいろな組み合わせを取り入れた政策を検討して頂きたい。

介護産業について

志賀英昭議員 平成24年度から新たな介護保険料による運営となるが、産山も91%の高い利用率の中、保険料を上げざるを得ない形で介護保険特別会計を組まれた。高齢化の中で支出が増えいくのは仕方ないと思う。一方でお世話する介護士等の収入を得る産業の一面もある。村として、介護士の養成等に、取り組む必要があると思う。先ほど就労の場が無いとの話ですが、産業としての位置づけをどう考へているか伺う。

志賀英昭議員

村が産業として何か運用しろといふわけではない。今回なでしこの里が9床増床では将来施設での介護者の方をまかなえず、在宅介護といつてはいけない状況にきている。長野県の栄村の下駄履きヘルパー制度では、システムに取り組んでいかなければいけない状況にきている。

志賀英昭議員 14名が村内の方で16名は村外から通つてきている。なでしこの里開設の折、村では昔養成したから充分いる

志賀英昭議員

があつてもいいと思う。いろいろな組み合わせを取り入れた政策を検討して頂きたい。

志賀英昭議員 なでしこの里の開所時は、村内の施設で村民に働いて頂き、収入を得る認識が必要だ。今回2級のヘルパー養成が予算化されたが、より一層の考へはないか伺う。

志賀英昭議員 なでしこの里の開所時は、村内の雇用を優先にお願いしたが、職業選択の自由もあり、現状のとおりでは、介護保険以外で積極的に取り組むよう指示があった。社協や民間業者は、介護保険以外で話がつても、なでしこの里に勤められるわけがない。今回の養成は4名現実に田や畑に来る猪に電柵を設置するが一番効果的ではないかと思われる。先日の予算審議の中で話があつたが、電柵は中山間事業の中でも、経費はかかる。ただ、応募がでて、剣道の場合は、道具を整備しなければならないので、若干の予算がかかる。複数で管理し事故のないように努めていく。

志賀英昭議員 に武道の指導ができる先生が配置されているかというと、そういう所はまつたくないわけで、たまたまその先生が配置されたということで現在まで行つてゐるが、産山も現在武道の指導資格を持つていてないが、講習が一が生じた時どのようにお考へか

志賀英昭議員

産山村の2020年の人口は、1400名程度と予測されている。村

志賀英昭議員

400名程度と予測されている。村

志賀英昭議員

婚活事業について、小伙子化対策及

び人口増加の観点から、大変関心あ

る事業である。本年度も約100万

円近くの予算が計上され結婚を考え、出会いの機会の無い独身男女を自治体として支援する大変良い活動だと

思う。昨年行われた活動では、女性の参加人数が少なく、産山にお嫁さんによる気が無い感じであったとの意見や男磨きセミナー等の問題点を聞いた。そこで、昨年の事業内容や

内近くの予算が計上され結婚を考え、出会いの機会の無い独身男女を自治

体として支援する大変良い活動だと

思う。昨年行われた活動では、女性の参加人数が少なく、産山にお嫁さん

による気が無い感じであったとの意見や男磨きセミナー等の問題点を

聞いた。そこで、昨年の事業内容や

産山村イメージキャラクター

うぶちゃん NEWS



産山村の観光大使「うぶちゃん」は、これまでに村内外の様々なイベントや行事等に積極的に参加して、産山村を宣伝・PRしてきました。そして、とても嬉しいことに、行く先々で「かわいいですね！どこのキャラクターですか？グッズは販売してないですか？」と聞かれるなど、ひときわ人気者なのです!!

そんな「うぶちゃん」も誕生から1年が経ちました。熊本県のキャラクターである「くまモン」は絶大な人気を誇っていますし、これからは産山村の「うぶちゃん」も村外での知名度アップを狙っていきます。また、昨年制作した携帯ストラップについても、皆様のご協力により在庫も残りわずかとなりました。多くの皆様にご購入を頂きまして、誠にありがとうございました。今年度は、ぬいぐるみやお菓子、ステッカー、文具など色んな種類の「うぶちゃんグッズ」を制作する予定です。

これからも、県内外の多くの皆さんに産山村を知つてもらうために「うぶちゃん」を活用した情報発信や観光PRに努めていきますので、村民の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■村では、うぶちゃんを積極的にPRするため、「うぶちゃん着ぐるみ」の貸し出しやチラシ等を作成する際に使用する「うぶちゃんデータ」をお渡ししています。

村民の皆様も積極的にうぶちゃんを活用して頂きますようお願い申し上げます。

お問合せは、産山村役場企画振興課まで。
(TEL: 0967-25-2211)



子どもたちを引き連れて自慢げなうぶちゃん！

(九州ご当地グルメフェアにて)



県内のゆるキャラが大集合！産山村をPRしました！

(くまもとお城まつり・サプライズナイトにて)



平成23年度ふるさとの会産山を盛り上げました！
(熊本市交通センターホテルにて)



観光で訪れた女の子に興味を示すうぶちゃん…
(池山水源にて)